

授業科目名	スポーツコーチング学特講演習(水泳)	授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	萬久 博敏			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	10
授業の概要 及び達成目標	水泳競技の力学・生理学・心理学的原則について理解し、コーチング法、指導法、トレーニング計画等に関する知識を身に着ける。また、国内外の水泳研究に関する資料、文献、論文の収集、抄読を通して、研究計画の立案やデータ処理、論文作成の能力向上を目指す。				
成績評価の方法	授業への取り組み状況(70%) レポート等の提出状況(30%)を総合的に評価する。				
成績評価の基準	授業への意欲、情報の収集および発表能力、レポート等により総合的に評価する。				
テキスト、教材 参考書	適宜紹介・配布する。				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)	水泳に対する幅広い探究心を持つ人の受講を望みます。		
オフィス・アワー	適宜 実験プール・706研究室 *事前に連絡すること				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)		
1	萬久 博敏	オリエンテーション			
2	"	水の特性と水泳・水中運動	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
3	"	水中安全指導と救助法	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
4	"	水泳の指導法	水泳トレーニングの見学(2時間)		
5	"	水泳の指導法	水泳トレーニングの見学(2時間)		
6	"	水泳の指導法	水泳の指導プログラムに関するレポート(30分)		
7	"	水泳のトレーニングと運動強度	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
8	"	水泳の経済性・有効性・効率	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
9	"	競泳競技におけるトレーニング周期と計画	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
10	"	競泳競技におけるトレーニングメニュー立案	参考資料、関連論文のまとめ(30分)		
11	"	競泳競技における技術トレーニング	技術トレーニングに関するレポート(1時間)		
12	"	泳パフォーマンスの評価と分析	データ分析と資料作成(1時間)		
13	"	泳パフォーマンスの評価と分析	データ分析と資料作成(1時間)		
14	"	水泳に関する研究の計画立案、実験方法、分析方法	水泳に関する論文の検索・要約(30分)		
15	"	水泳に関する研究の論文作成、まとめ方	発表資料作成・準備(30分)		
16	"	まとめ	最終レポート(2時間)		